



大まかなプロポーションを
人台にイメージしていきます。

今回は14歳細身のボディ
で作っていきます。



型紙を着せたところ。人台でも、自分の身体でも必ずやって欲しい作業です。



上着身ごろ各パーツ切り出し、今回使用する布は緑光りする
ピンク系グレー通称「玉虫シャンブレー」です。

透けますのでグレーの裏地を裏打ち布として2枚同時に(1枚
として)使用していきます。



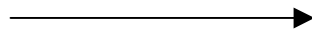
衿 台付衿の要領で作っていきますので先に衿を作り、フリル布をつけ(今回は蛇腹テープ使用)つけたものを台衿布で挟んでいきます。



この時点で身ごろにつく側はまだ開いています。



後ろ身ごろ側。カーブがきつ
ついで縫い代に切込み
を入れるのを忘れないこ
と。



縫い代がつれている。

ちょっとスッキリした 違いがわかるで
しょうか？



身ごろの肩をつないでいきます。今回はノースリーブ仕立てなので裏布がありますから、「どんでん返しのベスト」の作り方の要領で肩をつないでいきます。肩を繋いでそでぐりを縫ったら表に返します。



衿をつけていきますが前中心、前たてにあたる幅1.5センチ部分は先に仕上げで起きます。



衿つけまわりの縫い代には先に切込みを入れておくこと、身ごろを表衿、裏衿でサンドして一発で縫っていきま
すから片方がパンクしないよう先にし
つけをかけてから少し深めに縫いま
す。(どうせここは見えない笑)



身ごろ仕上げ。腕ぐりとすそ周りに蛇腹テープをつけていきます。タイピン(?)と胸の黄色ロゴはお好みで。カッティングシートが楽と思います。



型紙どおり均等割りしたスカート布を印どおりに織っていきます。
今回はこれが前後2枚。



スカートの裾の緑をバイアス布で作っていきます。この緑の幅で全体のバランスが変わってきますので自分の身長、スカート丈、よく考えて鏡の前で悩んでください。〔姿見は必需品〕



バイアス布の片方を仕上げ位置で折ったものをスカートの端始末を兼ねてつけていきます。この場合厚みが出ないように仕上げないとプリーツが上手く決まらないので前後スカートをつなぐとき気をつけてください。



スカートのひだ奥にファスナーを付けていきます。通常のスカートのファスナー付けと片方が向きが変わりますからよく考えて。





ネクタイ作り。成型済みタイプをゴムで首にかけるタイプで作っていきます。よくわからない人は100均の子供用ネクタイがこんな感じですので研究してみてください。



腕カバーの作り方。内側(裏地)を緑にします。そで口部を繋いでから中表にたてに二つ折りしてそで下を一気に縫い合わせた後半分を折り返すと出来上がり。後は肩口部をバイアステープなどで処理して必要ならゴムテープを入れてください。ジャストサイズで仕上げて肌に両面テープで張ってもOK。



完成。後はお好みで、パネル
模様をカッティングシートな
どで作ってください。